

動上自然崩壊ヲ受ケルコト、ナリ直接事業
主一、對スル行動ハ漸次消極的トナリ、殊に
事ヲ構ヘテ抗争スルヲ避ケルノ風アリ、是レ
及レ、心部的ニハ絶ヘス活動ヲ繼續シ、将来ニ
資ス、ハ、々々其俾答ヲ整ヘントシ、ワ、アリ
即チ日本労働総全監、如キハ全國的聯合運
動ヲ計画シ、既ニ數回ニ亘リテ聯合ノ形式及
運動方法ニ就キ協議ヲナシ、今尚之レカ組織
方法ニ要シ、討議シ、ワ、アリ一方労働組合全
盟會ニ於テ又亦在ニ要スル計画ヲナシ、ワ、
アリ

而レテ日本労働総全盟ト労働組合全盟會ト
ハ從來ヨリ其主張ノ上ニ於テ、隱然相一致セ
タル莫クキニアラサルニ、此種懸ハ労働運動
上ノ骨子トモ見ルヘキナルノコトヲ、ス一般
ノ氣運モ亦此ニ投合スル処アルヲ以テ、将来
相齒ノ進展ヲ見ルニ至ルヘシ

單リ主トシテ、官業労働者ニ依リテ組織セル
爲メ、ハ、軍統ニ伴ヒ、直接受ク、ハ、打撃ヲ防止
スルハ、後如スヘキ東西相呼應シテ運動ヲ統
テ、日又亦足ラサルノ感アリシニ、又帝國議會内
會ト共ニ、終熄スルニ至レリ

本年二月九日ヨリ三日間ニ亘リ、完カレタル
官業労働総全盟大會ニ於ケル議決事項及大
會後ノ状況ヲ、如シ

官業労働総全盟大會